謹啓 時下益〻御清栄奉賀候 陳者
過般拝上の序文ノ儀ニ付許可を得て
起草仕候大意ハ直話ノ旨を
基礎とし潤色仕、特ニ貿易ノ
均衡貨幣の強弱と申スコトハ国民ノ
心を動かし易キ問題と存候ニ付
御説話中此辺ニ係るものを以て
首尾と仕、御意全躰ノ結果
貴意ニ吻合仕、候否や更ニ
御検定を奉願候而先ニ奉願候ニ
付候処 御取調且御注意有之候儀を
後れ乍 後ち直ニ山形県ニ
罷越大凡一週日間縣地巡回
可仕候御組ニて出立之為 目下ノ雑用
支辨ニ追はれ居候次第ニ付
此際乍恐別稿御電覧之上
若し御帰京後御示し之指図ニ
随て改刪可仕候右奉願度 敬具

十一月三日　島田三郎

大隈伯爵閣下